

第17回

環境ホルモン学会研究発表会

会期：2014年12月9日（火）、10日（水）

会場：東京大学山上会館

〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1

<http://www.sanjo.nc.u-tokyo.ac.jp/>

テーマ：現場から研究へ



★現場の詳細な観測・観察の情報無くして、現実的なテーマに基づく基礎研究・応用研究は設定し得ない

★現場を想定した研究結果なくして、現場における更なる詳細な観察・観測は実施できない

■シンポジウム 1. —会場：9日（火）2F大会議室

「最近の環境ホルモンのヒト健康影響研究の世界の動向」

福岡秀興、森千里、戸高恵美子

■シンポジウム 2. —会場：10日（水）2F大会議室

「ネオニコチノイドをめぐって：中毒問題の終結」

菅野 純、青山美子、種村健太郎、黒田洋一郎

■シンポジウム 3. —会場：10日（水）2F大会議室

「震災・原発事故による野生生物への影響：3年半後の中間評価」

堀口敏宏、伊原禎雄、大沼学、山城秀昭、福本学

若手研究者対象 優秀ポスター賞新設 詳しくはHPで

大会実行委員長：菅野 純（国立医薬品食品衛生研究所・安全セ・毒性部）

■連絡先

環境ホルモン学会（日本内分泌攪乱化学物質学会）事務局
千葉大学 予防医学センター ケミレスタウン推進室

URL: <http://www.jsedr.jp>

■申込先

E-mail: jsedr@mb.infoweb.ne.jp

TEL: 04-7137-8202 FAX: 04-7137-8180



発表申込締切 10月10日（金） 要旨原稿締切 10月31日（金） 必着